

コピペ事故

学校で同じような事故が繰り返されることがあります。このような繰り返される事故のことを“コピペ事故”といいます。

先日、福岡県みやま市の小学校で、小1の男児が給食にでたウズラの卵をのどに詰まらせ亡くなるという事故がありました。これは典型的な“コピペ事故”です。給食時、喉に詰まらせやすい食材としては、ウズラの卵・ミニトマト・白玉・大粒のブドウがあります。本校では、以前からウズラの卵・ミニトマト・白玉は、給食で提供していません。また、大粒のブドウは、半分に切ったものを提供しています。嚥下に課題がある生徒さんも多いことから、この点は徹底してきました。

他の“コピペ事故”としては、窓枠に腰かけていて、バランスを崩して後ろ向きに頭から落ちてしまう転落事故があります。本校三軒茶屋校舎は、最初から窓枠が高い位置にあり、簡単に腰かけられない設計になっています。さらに移転直後に、窓の開く幅を狭くする転落防止措置をして対応しています。また、サッカーやハンドボールのゴールにぶら下がり、ゴールが倒れ下敷きになる事故も“コピペ事故”として有名です。本校ではゴールを使用するときは土嚢等で止め、使わないときは倒した状態で置いて、安全対策をしています。

青鳥では、いくつかある“コピペ事故”について全教員にレクチャーし、安全な学校づくりを進めています。



2月のトピック

音楽鑑賞教室

2月19日（月）音楽鑑賞教室が多目的室で行われました。生田流箏曲演奏家の先生が来校し、箏・三味線・胡弓を演奏してくださいました。生徒達は「さくら変奏曲」「校歌」「Let it go」など様々な曲を鑑賞し、和楽器の演奏を楽しみました。



3月19日（火）卒業式の下校時刻について

3年生 11：40下校予定（スクールバスの乗車無し）

1年生・2年生 15：40下校（スクールバス15：40発車）